

## 【まちづくりの考え方案】(まちづくりを進めるにあたり大切にしたい価値観や考え方)

周知のとおり、忠岡町は日本一小さなまちです。現総合計画では、「みんなでつくり 夢・希望あふれるまち ～日本一小さなまち・忠岡の挑戦」をキャッチフレーズとし、日本一小さなまちというイメージの浸透に努めました。次期計画では、前回のイメージを踏襲しつつ、日本一小さなまちであることをより一層強みに変えていくことを目指します。

今後、全国的に人口減少の傾向があり、本町もまた、人口減少が進むと推測されています。

実際に、町では子育て世代の転出が多くなっており、子育て世代への訴求力のある施策は重要になっています。その上で、子育て世代が過ごしやすい環境の充実や、高齢者の健康寿命の延伸を始めとした、いつまでも住み続けられるまちづくりが必要とされています。また、防犯・防災といったニーズに応えるべく、誰もが本町で暮らし続けることができる、まちづくりへの取組が求められています。一方、ニーズの高い施策展開は重要ですが、本町の財政状況を鑑みた取組を行う必要があり、限られた資源の中で効率的かつ的確な行政運営を実現することが重要となります。

本町では住民に浸透した「日本一小さい」ことを根底に置きながら、今一度まちづくりを推進します。

